

5月の行事予定

- 10日(火) 参観日・クラス懇談会(0・1・2歳児)
- 11日(水) 参観日・クラス懇談会(3・4・5歳児)
- 12日(木) 避難訓練
- 20日(金) 誕生会
- 27日(金) 健脚活動②

6月の行事予定

- 1日(水) 歯科検診
- 2日(木) 磐梨小交流会(5歳児)
- 8日(水) お招き会(0・1・2歳児)
- 9日(木) 避難訓練
- 10日(金) お招き会(3・4・5歳児)
- 17日(金) 誕生会

※新型コロナウイルス感染症等の状況により変更する場合があります。

教のこ 子育ての悩み相談

Q、トイレトレーニングを進めたいのですが、こどもがトイレに行きたがらないので、困ってます。

A、布パンツをこどもの好きなキャラクターにしてみたり、トイレに行けた時にシールを貼ってみたりすると、やる気スイッチにつながることもあります。

岡本 未来

我が家の朝ごはん

材料：食パン、ツナ缶、コーン、マヨネーズ
少し焼き目のついたトーストに、ツナとコーンをのせ、マヨネーズを適量かけて、もう一度焼くとできあがり。お好みで刻んだパセリをかけるとオシャレですよ。



井上 隆雄

共同農園のイマ

とよた保育園に隣接する共同農園では、いろいろな作物を地域の方と育てています。地域の方と一緒に苗付けや、収穫などを体験できる他、旬の食材を知り、味わえるというような“食とこどもたちを繋ぐ”とよた保育園自慢の農園です。来月の園だよりでは、ジャガイモを使ったレシピを“給食室の先生”こと、みやもと宮本が紹介します。



現在は、ジャガイモ(左)、スナップエンドウ(右)を育てています。



おながすいたら
みやもとさーん!



お知らせ

- ◇事務の太田彩が退職しました。お世話になりました。
- ◇4月26日からふじたみほ藤田実穂(看護師)が入っています。よろしくお願いします。



社会福祉法人岡山子ども協会 とよた保育園
赤磐市松木 549 TEL 995-0244
令和4年5月6日発行 第289号

新年度、満開の桜の木の下でお茶を飲みながらおしゃべり。異年齢での交流を楽しみました。

【新しい環境】

新年度、とよた保育園ではたてわり(異年齢)保育が始まりました。私自身、保育士歴7年目にして初経験であるが故に、どのように日々保育をしていくのかイメージが難しく、たてわり保育と聞いた時は、正直不安な面もありました。しかし、新しい試みに挑戦できることに期待感や探求心もあったのは事実です。

さて、今年1月の園だよりで掲載した職員による今年の抱負で私は、「頼られる人間を目指す」と書きました。「頼れる人間」とは何かと考えた時に、皆さんが思い浮かぶものはなんでしょうか。「仕事ができる」「決断力がある」「豊富な知識を持っている」など、思いつくものは人それぞれだと思いますが、私は「頼られる人間」を目指すため、今年一年をかけて、「実力と知識、人間性」を高めていきます。具体的には自身の得意分野を伸ばしていくことになり、昨年度から始まったSNSにおける取り組みや、それに伴うパソコン関係の専門知識、保育における専門知識などを自己の成長へと繋げていきます。

その際、SNSでの取り組みをしていて感じたのが、「新しいことに挑戦する、知識を得る」というのが楽しいということ。これは、たてわり保育に対する期待感や探求心につながると思います。こどもたちにも新しい環境の中で、異年齢との関わり方や、友だちの姿を見て、「自分もやってみよう」「挑戦したい」と、こども自身が探求心を持ち、人と関わる力を身に付けていけるようになっていきます。そうした中で、こどもたちのすてきな姿や成長を保護者の皆さんと共有していきます。

井上 隆雄



社会福祉法人岡山子ども協会

とよた保育園ホームページ URL とQRコード
<https://toyota.okayamakodomokyoukai.jp>



まろ・ほし・つき組
たんぽぽグループ



【みんなで見守る温かいまなざし】

マリーゴールドの種を蒔きました。ポットに土を入れることから始め、自分のものだと分かるように看板を設置し、一人一つのMYポットが完成です。種を蒔く時は、まるで雪の結晶を触るかのよう、慎重に蒔くこどもたちでした。種を蒔いた日から毎日、霧吹きで水やり。一人がやっている、また一人と集まってきて、マリーゴールドの生長を見守っています。その時のこどもたちの表情が優しく、和やかで何だかいいなと思う瞬間です。親しみをもって大事に育てる心を大切にしていきたいです。

【こどもから】

春になりさくらやチューリップ等たくさんの花が咲きました。こどもたちは蕾の頃から様子を見ていたこともあり「先生、見て」と呼びに来て手を引き、咲いている花の所へ連れて行って伝えていきます。じっと見てそっと、触ったり、花のうたを歌ったり、嬉しそうにする姿がありました。四季を通して植物、虫等の成長を身近で感じられるようにし、こどもの気づきや声に耳を傾け一緒に共感しながら過ごしたいです。



まろ・ほし・つき組
うしろグループ



【なんだこれ?】

地域の方から茎付きの新鮮な生わかめをいただきました。お湯に入れ色が変わるところを見ることはなかなかできない経験だと思い、実際に実験です。お湯に入れる前の茶色いわかめは、「海の匂い」「わかめって緑色じゃないかな」と普段調理されているわかめとは違うことに気づく子もいました。お湯に入れると色が変わり「色が変わった」「お店で見るわかめの色」とびっくりです。いろいろな経験を通してワクワクする気持ちを大切にしたいです。

【朝のおたのしみ】

テラスで朝おやつを食べました。「りんご食べるよ」と声をかけると、保育者が皮を剥いている様子をじっと見つめるこどもたちです。「これ、りんご?」と聞いたり、指をさしたり、うたを歌いながら皮むきの様子を見ています。りんごやバナナなどの果物が朝おやつとして出ることが多く、こどもたちも嬉しそうに食べています。エネルギー補給をしっかりし、「おいしいね」「もぐもぐしようね」など声をかけながら、楽しい雰囲気の中でおやつが食べられるようにしていきます。



にじ組



ほろ・ゆき組